

## 7.2 学位論文

学位論文とは、修士、博士などの学位を得るために提出する論文です。修士論文、博士論文がこれに含まれますが、主に博士論文を指すことが多いようです。

博士論文は、授与後しばらく経ってから図書として出版されるものもありますが、通常は一般に流通しないため、論文そのものを手にとって読むことは困難な場合が多くあります。

また、博士論文は公表された著作物という扱いになりますので、調査研究のためにコピーを取り寄せる際、全体の半分以上をコピーする場合には著者の許諾が必要です。修士論文については、公表されていない著作物のため、一部分であっても著者に許可を得る必要があります。著作権について詳しくは第11章をご覧ください。

修士論文は学位取得大学の研究室で保管されているか、著者が持っている場合が多く、検索手段も少ないのが現状です。このような場合には、図書館を通じて所属大学へ照会を行うことができますので、カウンターへお問い合わせください。


なお、一部の修士論文や博士論文については、近年、大学図書館等のホームページからインターネット上で論文の書誌情報、要旨、また全文を閲覧できるものが増えています。ここでは、博士論文の探し方について説明します。

### 7.2.1 博士論文（日本）

国内の博士論文は、学位取得の際に大学へ2部提出し、そのうち1部は所属大学の研究や学部、図書館などで保管されており、大学によって管理の仕方が異なります。もう1部の方は所属大学から国立国会図書館へ送付し、保管されることになっています。

#### 1 博士論文の書誌情報を検索してみよう

博士論文には、学位授与大学名、報告番号、学位の種類、学位授与年月日、学位取得者名（著者名等）、タイトルが付いています。これらの情報を確認したいときは、データベースを利用します。

<p><b>博士論文書誌データベース</b></p>  <p><a href="http://dbr.nii.ac.jp/">http://dbr.nii.ac.jp/</a>から 検索</p>	<p>国立国会図書館と国立情報学研究所が提供するデータベースです。国内で博士課程を持つほとんどの大学の博士論文書誌情報を総括的に検索できます。</p> <p>「NII-DBR（学術研究データベース・リポジトリ）」から「博士論文書誌データベース」へアクセスします。</p>
<p><b>NDL-OPAC</b></p> <p><a href="http://opac.ndl.go.jp/">http://opac.ndl.go.jp/</a></p>	<p>国立国会図書館の蔵書検索システムです。国立国会図書館が所蔵する1966年以降の博士論文を検索することができます。</p> <p>「一般資料の検索/申込み」または「一般資料の検索(拡張)/申込み」を選択し、検索対象資料を「博士論文」とします。</p>

### NII-DBR（学術研究データベース・リポジトリ）とは

国立情報学研究所が提供する GeNii（NII 学術コンテンツ・ポータル）のコンポーネントの1つで、国内の学会等の学術情報から作成された専門分野のデータベースを選択して検索することができます。「分子生命科学レビュー 文献情報データベース」「化学センサーデータベース」など29種類のデータベースがあります。

## 2 博士論文を入手しよう

博士論文に関する情報が分かったら、論文を所蔵する大学図書館ホームページ等を検索してみましょう。近年、機関リポジトリ（大学等の学術機関が生産した学術成果がデジタル資料として収集、管理され、インターネット上に発信されているもの）により博士論文の要旨や全文が公開されているものがありますので、必要な論文が入手できるかもしれません。また、インターネット上に公開されているものであれば、Google Scholar (<http://scholar.google.co.jp/>)などの検索エンジンから博士論文の情報を入力して検索することができます。

機関リポジトリのデータベースも利用してみましょう。

<p><b>機関リポジトリ一覧</b>  <b>（学術機関リポジトリ構築連携支援事業）</b>  <a href="http://www.nii.ac.jp/irp/list/">http://www.nii.ac.jp/irp/list/</a></p>	<p>国立情報学研究所が提供する国内の大学等が構築した機関リポジトリのリンク集です。          各大学等の機関リポジトリにアクセスして検索することができます。</p>
<p><b>JAIRO</b>  <a href="http://jairo.nii.ac.jp">http://jairo.nii.ac.jp</a></p>	<p>国立情報学研究所が提供する日本国内の学術機関リポジトリから学術情報（学術雑誌論文、学位論文、研究紀要、研究報告書等）を横断的に検索できるサービスです。148 機関リポジトリ、86 万件のコンテンツ検索ができます。</p>

## 3 徳島大学の学位論文

徳島大学の学位論文は、図書館所蔵の『学位論文：内容の要旨および審査の結果の要旨』（1961－2009）から概要を調べることができます。

また、図書館ホームページの学内研究成果の中で、工学基礎研究科博士論文並びに修士論文のリストを一部ご覧いただけます。

### ■学内研究成果（徳島大学附属図書館）

<http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/siryou/kenkyuseika.html>

### 7.2.2 博士論文（海外）

海外の博士論文は、国や大学ごとに検索方法が異なります。書誌情報を確認するには、必要なデータベースを選択して検索しましょう。

また、インターネットから博士論文を入手するには、所蔵する大学図書館ホームページ等や Google Scholar (<http://scholar.google.co.jp/>) などの検索エンジンから検索してみましょう。海外の博士論文の場合も、機関リポジトリにより要旨や全文が公開されているものがありますので、必要な論文が入手できるかもしれません。

#### ■ 北米の博士論文

<p><b>Dissertation Express</b>  <a href="http://disexpress.umi.com/dxweb">http://disexpress.umi.com/dxweb</a></p>	<p>Dissertation Express は、ProQuest 社が提供する書誌データベースです。北米大学を中心とした1861年以降150万件の学位論文の書誌情報を無料で検索できます。</p>
<p><b>雄松堂書店 学位論文センター</b>  <a href="http://yushodo.co.jp/ydsc/index.html">http://yushodo.co.jp/ydsc/index.html</a></p>	<p>雄松堂、サンメディアは ProQuest 社の国内正規代理店です。各ホームページから検索依頼などを行うことができます。</p>
<p><b>サンメディア</b>  <a href="http://www.sunmedia.co.jp/modules/ct7/">http://www.sunmedia.co.jp/modules/ct7/</a></p>	

#### ■ イギリスの博士論文

<p><b>British Library Integrated Catalogue</b>  <a href="http://catalogue.bl.uk/">http://catalogue.bl.uk/</a></p>	<p>英国図書館の蔵書検索システムです。図書と同様に、1970年代以降の学位論文を検索できます。</p>
---	--

#### ■ 国立国会図書館が所蔵する海外の博士論文

<p><b>NDL-OPAC</b>  <a href="http://opac.ndl.go.jp/">http://opac.ndl.go.jp/</a></p>	<p>国立国会図書館の蔵書検索システムです。国立国会図書館が所蔵する世界各国の博士論文を検索することができます。</p> <p>「一般資料の検索/申込み」または「一般資料の検索(拡張)/申込み」を選択し、検索対象資料を「博士論文」とします。</p>
---	--